

令和元年度
(2019年度)

上下水道事業部の取り組み実績

<部の構成>

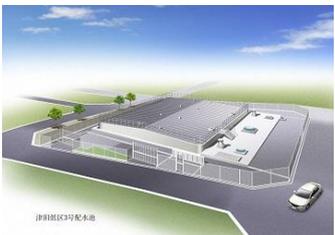
上下水道計画課、浄水課、上水道工務課、上水道保全課、汚水整備課、雨水整備課、下水道施設維持課

1. 重点施策・事業

(1) 中宮浄水場更新事業

方向性	持続可能な水道を実現するための重点施策として、新たに建設する浄水場からの給水を令和7年度(2025年度)から開始することを目的に中宮浄水場の更新事業を進めます。
取り組み	DBO方式による事業者選定に向けて、総合評価一般競争入札に必要な要求水準書などの資料作成に取り組みます。 平成31年度当初予算：139,750千円
実績	事業者選定審査会において、総合評価一般競争入札に必要な要求水準書などの資料作成に取り組みました。 令和元年度決算：35,716千円
取り組みに対する達成状況	
【 ◎ 】	

(2) 水道施設等の更新・耐震化事業

方向性	水道水を安定的に供給するため、水道施設・管路の更新及び耐震化を効率的・効果的に取り組みます。
取り組み	平成30年度に策定した枚方市水道施設整備基本計画に基づき、水道施設については、鷹塚山配水場更新工事、津田低区配水場3号池整備工事に引き続き取り組みます。また、水道管路については、更新及び耐震化事業を進めるとともに、鉛製給水管の取替えを行います。 <div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="flex: 1;"> <p><目標値></p> <p>耐震性能を有する水道管路の割合 24.2% (参考：平成29年度 23.9%)</p> <p>平成31年度当初予算：3,503,300千円</p> </div> <div style="flex: 1; text-align: center;"> <p><津田低区配水場 3号池イメージ図></p>  </div> </div>
実績	鷹塚山配水場更新工事については、配水池が完成し、給水を開始しました。津田低区配水場3号池整備工事については、配水池整備に必要な送配水管の移設等に取り組みました。また、約11Kmの水道管路の更新、耐震化事業を行い、約1,000件の鉛製給水管の取替えを実施しました。

	《実績値》 耐震性能を有する水道管路の割合 26.1%、鉛製給水管率 15.3%
	令和元年度決算：2,864,163 千円
取り組みに対する達成状況	【 ◎ 】

(3) 公共下水道汚水整備事業	
方向性	河川や水路、ため池などの水質汚濁防止を図り、安全で良好な生活環境が確保されたまちをめざすため、公共下水道の整備を進めます。また、工場等事業所系の汚水整備については、事業者の整備意向等を踏まえながら、効率的・効果的な手法で水循環の保全を図ります。
取り組み	住居系地域の汚水整備については、昨年度に引き続いて中部及び東部地域を中心に整備を進めるとともに、未承諾地区や整備困難地区の解消に取り組みます。また、工場等事業所系の汚水整備については、枚方東部企業団地の整備に向けて実施設計に着手します。 《目標値》整備人口普及率 97.1%（参考：平成 29 年度 96.6%） 平成 31 年度当初予算：996,410 千円
実績	杉山手地区、津田南町地区などの住居系地域及び整備課題地域における汚水整備を行いました。また、枚方東部企業団地の整備に向けた実施設計を行い、検討を進めています。 《実績値》整備人口普及率 97.3% 令和元年度決算：1,442,682 千円（※前年度予算の繰越あり）
取り組みに対する達成状況	【 ○ 】

(4) 下水道施設の老朽化対策について	
方向性	市民生活の安全確保を図るため、予防保全型を重視した計画的な下水道施設の改築・更新を推進し、下水道施設の長寿命化と維持管理に係るライフサイクルコストの最小化を図ります。
取り組み	平成 28 年度に策定した汚水管渠及びポンプ場遠方監視設備の下水道長寿命化計画に基づき、昨年度に引き続いて改築工事に取り組みます。また、平成 30 年度に策定した枚方市下水道ストックマネジメント計画に基づき、北部ポンプ場等の受変電設備改修工事実施設計委託を行います。 平成 31 年度当初予算：429,200 千円
実績	下水道の長寿命化対策を目的とした香里ヶ丘地区の汚水管渠の改築工事を引き続き進めています。また、北部ポンプ場等の受変電設備改修工事実施設計委託や雨水ポンプ場遠方監視装置更新工事、水路 I T V 用遠方監視装置設置工事が完了しました。なお、ポンプ場 I T V 用遠方監視装置設置工事については、令和 2 年 8 月末の完成に向けて進めています。

令和元年度決算：566,048千円（※前年度予算の繰越あり）	
取り組みに対する達成状況	【 ○ 】

(5) 浸水対策について	
方向性	近年の計画降雨を上回る集中豪雨対策として、下水道浸水被害軽減総合計画に基づき、楠葉排水区において雨水貯留施設の整備を進めるとともに、下水道事業計画に基づき雨水管渠や雨水ポンプ場の整備を進め、浸水被害の軽減に取り組みます。
取り組み	<p>楠葉排水区については令和2年度（2020年度）の工事完了をめざし、雨水貯留施設の整備を進めます。また、新安居川ポンプ場の排水能力向上に向けた整備や雨水管渠等の整備を進めます。</p> <p style="text-align: center;"> ＜シールドマシン（楠葉雨水貯留管）＞ ＜新安居川ポンプ場の施工状況＞ </p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> <p>平成31年度当初予算：2,984,456千円</p>
実績	楠葉排水区では雨水貯留施設について、新安居川ポンプ場ではポンプ場施設について工事を進めています。また、浸水対策としてその他の地区においては雨水管渠等の工事を進めました。
令和元年度決算：4,411,468千円（※補正予算等の対応あり）	
取り組みに対する達成状況	【 ○ 】

2. 行政改革・業務改善

◆新行政改革実施プランの改革課題

改革課題	取り組み内容・目標
31. 水道施設の計画的な整備・更新	平成30年度に策定した枚方市水道施設整備基本計画に基づき、水道施設・管路の更新及び耐震化に取り組む。また、中宮浄水場の更新については、効率的・効果的な施設の更新・運用を図る観点から、民間活力の活用としてPPP（DBO）方式を採用し、令和7年度（2025年度）の給水開始をめざす。
実績	中宮浄水場の更新については、契約手続きに必要な図書、基準等の作成に取り組み、「中宮浄水場更新事業総合評価一般競争入札審査会」を設置し、更新事業の契約締結に必要な事務を進めました。
取り組みに対する達成状況	【 ◎ 】

改革課題	取り組み内容・目標
32. 下水道施設の長寿命化	平成 30 年度に策定した枚方市下水道ストックマネジメント計画に基づき、下水道施設全体を一体的に捉えた計画的な点検・調査及び改築・修繕を進める。
実績	「下水道長寿命化計画」に基づき、汚水管渠及び遠方監視装置の改築工事を実施しました。
取り組みに対する達成状況	
【 ○ 】	

改革課題	取り組み内容・目標
45-8. 技能労務職員の適正配置に向けた取り組み（上水道施設維持管理業務）	漏水修繕業務については、直営との役割分担を踏まえつつ、繁忙期における漏水修繕工事の一部を民間事業者に発注する。 また、経験の浅い技能労務職員の技術習得状況を確認しながら、水道事業における「技能労務職のあり方」を検証し技能労務職員の適正な配置を行う。
実績	漏水修繕業務については、直営との役割分担を踏まえつつ、繁忙期における漏水修繕工事の一部を民間事業者 12 社に 26 件の工事発注をしました。 また、技能労務職員の技術習得状況を確認しながら、水道事業における「技能労務職のあり方」については、上水道保全課業務の課題整理において、とりまとめるとともに、「人材育成基本方針」を策定し、将来に向けての方向性を示しました。
取り組みに対する達成状況	
【 ◎ 】	

改革課題	取り組み内容・目標
45-9. 技能労務職員の適正配置に向けた取り組み（下水道施設維持管理業務）	浸水災害対応時のポンプ場の運転管理を基本に職員を配置しているが、遠方監視設備の更新による運転状況を踏まえた中で、市民サービスの向上につながるよう引き続き見直しを検討する。
実績	技能労務職員の適正配置に向けた取り組みとして、技能労務職のあり方についての素案を作成し庁内調整後、関係機関と交渉を行いました。
取り組みに対する達成状況	
【 ○ 】	

◆業務改善のテーマ・目標

テーマ	取り組み内容・目標
工事発注等に係る事務処理の改善	既存のチェックシートを更新して活用することにより、業務の効率化を進めるとともに、部内に設置している「上下水道事業部設計積算適正化検討部会」にて、定期的に設計積算ミス防止に係る対策や研修の実施、情報交換等を行い、事務処理の正確性を確保する。
実績	設計積算ミス防止に係る情報共有のため「上下水道事業部設計積算適正化検討部会」を開催し、事務処理の適正化を確保しました。また、土木工事の仕様書に「火災保険等の加入」について記載することを部内で統一し、工事に係る損害が受注者加入の保険により確実にてん補されるようにしました。 各課においては、更新したチェックシートや設計積算業務事前確認を課内で確認し、工事発注に係る事務処理の効率化を図り、正確に実施しました。
取り組みに対する達成状況	
【 ◎ 】	

テーマ	取り組み内容・目標
危機管理体制の充実	昨年度に発生した大阪北部地震等の自然災害への対応を基に、上下水道局の危機管理マニュアルの改訂を行う。また、台風による大雨や地震などの自然災害、漏水事故等による断水に備え、速やかに対応できるように、定期的な訓練を実施する。
実績	枚方市上下水道局危機管理マニュアルについて、平成 30 年度の大阪北部地震や台風 21 号を経験した教訓から、危機事象別に記載することでより分かりやすく実用的なマニュアルとなるよう改訂しました。また、緊急出動班体制に基づく給水訓練や、各地域での自主防災訓練への参加などを定期的に行い、断水や大雨などが発生した時は上下水道局各課で連携し、給水車の派遣や土のう配布を行いました。
取り組みに対する達成状況	
【 ◎ 】	

3. 予算編成・執行

- ◆水道事業、下水道事業ともに、整備事業に国費を活用しながら、経費削減にも努めます。また、平成 30 年度に策定した水道施設整備基本計画と下水道ストックマネジメント計画に基づいた効率的かつ効果的な施設の更新・耐震化を行っていきます。

実績	水道管路の耐震化や配水施設の耐震性の向上、浸水対策事業や汚水管の整備工事、老朽化した下水道施設の更新等に国費を活用しました。また、各種計画に基づき、施設の更新・耐震化を実施しました。
取り組みに対する達成状況	
【 ◎ 】	

4. 組織運営・人材育成

- ◆老朽化した水道及び下水道施設について、事故等を未然に防ぐ予防保全型の維持管理や、計画的な改築・更新を図るために、効率的・効果的な組織運営に努めます。

実績	水道及び下水道の施設情報は、これまで個別のシステムを使用しており、システムの操作性や視認性が統一されていないことや災害発生などの緊急対応では情報共有に時間を要するなどの課題がありました。このため、市民へのサービス向上など業務の効率化を図るとともに災害・事故の情報共有化における危機管理機能を強化するため、システムを一元化し、上下水道施設情報管理システムの再構築を行いました。
取り組みに対する達成状況	
【 ◎ 】	

- ◆水道・下水道事業を将来にわたり安定して継続するためには、企業経営と事業戦略の両面からの取り組みが不可欠であることから、情報の共有化を促進するなど、上下水道局内の連携強化を図ります。

実績	上下水道局における現状及び課題を共有化し、積極的なコミュニケーションや課題解決と円滑な事業推進を目的とした「上下水道局課題検討ワーキンググループ」について、令和元年度は「配水系統切替等の各課連携と技術継承について」をテーマに実施しました。業務遂行にあたっては、各職員の「経験」「知恵」を生かし、情報共有することが必要であると再確認し、工事施行等についての各課連携フローを作成し、関係課が協力して提案・対応するよう連携強化を図りました。
取り組みに対する達成状況	
【 ◎ 】	

- ◆水道・下水道事業が、お客さまの信頼の上に成り立っていることを、全職員が再認識し、服務規律の確保を徹底していくため、人権尊重を含めたコンプライアンスの浸透・定着に向けた取り組みを継続的に行っていきます。

実績	各課において人権研修や公務員倫理研修を実施し、コンプライアンスの浸透・定着に取り組み、服務規律の重要性について職員一人ひとりの再認識に繋げることができました。
取り組みに対する達成状況	
【 ◎ 】	

- ◆水道・下水道の将来を担うエキスパート職員を長期的視点で育成するとともに、部内のジョブローテーションや専門研修等を活用し、職員の資質や能力の向上に努めます。

実績	部内での専門研修（設計積算、CAD研修、水道管漏水修繕）の実施や、外部の研修、技術講習会への参加など、職員の資質や能力向上に努めました。
取り組みに対する達成状況	
【 ◎ 】	

5. 広報・情報発信

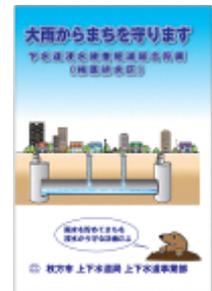
◆水環境教育における浄水場見学の推進

枚方市立小学校に対し、水環境教育の一環として、生活に必要不可欠な水道水がどのように作られているか等を学習してもらうため、浄水場の見学を推進しています。

実績	枚方市立小学校2校が浄水場の見学を行い、枚方市の水道水がどのように水処理を行っているか学習してもらいました。	
	取り組みに対する達成状況	【 ◎ 】

◆下水道事業の見える化

市民の皆様が安心し、より身近に感じてもらえるよう、浸水対策事業等についてホームページやリーフレット等の活用により、下水道事業の見える化を進めます。また、ホームページによる工事の進捗状況のお知らせや現場見学会を実施するなどの情報発信を行います。



実績	浸水対策事業の見える化について、リーフレットの配布や現場見学会を実施するなど、情報発信に取り組みました。	
	取り組みに対する達成状況	【 ○ 】